

たかやま

令和3年度 第5号

発行日：R3.9.15

発行元：高山小学校

文責：校長 山中容子

二学期がスタートしました！

二学期がスタートしました。今年の夏休みは、コロナウイルス感染症拡大防止のため外出の機会が減りましたが、なんといっても東京オリンピック・パラリンピックを観戦したことが心に残りました。始業式では、東京オリンピック・パラリンピックの話をしました。インタビューに答える選手たちは、皆、家族、コーチ、スタッフ等、周りの人々への感謝の気持ちを語っていました。そこで、子どもたちには、自分自身に置き換えて考えてもらいました。家族、地域の皆さん、スポ少や習い事の先生等、たくさんの人に支えてもらっていることを改めて確認しました。その後、感謝の気持ちを表すにはどうすればよいのか？と問いかけました。答えはたくさんあると思いますが、まず、目の前のことを精いっぱい、がんばることなのではないでしょうか？

さて、二学期には様々な行事が予定されています。早速、九月十二日の人権・同和教育研修会（保護者、全校児童対象）に、パラリンピックのボッチャの審判もされた山口県障がい者スポーツ協会会長の藤田英二さんを講師に迎え（映像配信ですが）ボッチャを体験する予定です。



たかやま大すき 高山つ子

敬老のお手紙を書きました

（全校児童）

お世話になっている地域の高齢者さんへ日頃の感謝の気持ちとこれまでのご労苦に対する感謝の気持ちを込めてメッセージを書きました。

地区別に分かれて、おじいさんやおばあさんの顔を思い浮かべながら、それぞれの思いを書き、三地区へお届けしました。各地区からの広報やお手紙の形でお手元に届くと思います。高山つ子の写真も添えておりますので、ご覧ください。

かしこくすすんで学ぶ 高山つ子

静間小学校との交流学習パート1

「笹川の水生生物について調べよう」

「静間小学校と共に」（高学年）

九月七日（火）静間小学校のお友だちと一緒に、理科の校外学習に行きました。静間川の支流である笹川（川の下流）に出かけました。アクアスの職員さんに指導していただきながら、川に入って、



水生生物について調べました。

静間小学校の中学年は、毎年、総合的な学習の時間に調べ学習をしています。今回は、高山小は高学年が理科の川の学習として参加しました。

石の裏には、タニシや巻貝などが付いていたり、オイカワやドジョウといった体長十センチ以上の魚、透き通ったエビ、ヤゴやカニ等をタモで捕まえたりして、大はしやぎでした。捕まえた生物は、グループに分かれて、図鑑を見ながら調べたり水の環境による分類がしてあるシートを見ながら判別したりと、楽しい活動となりました。

アクアスの山口先生は、「きれいな水の中でしか生きられない生物もたくさんいたので、下流とはいえ、とても水質が良い。

人々の努力によつては、もっと、きれいな川になる。」と話されました。海辺や下流の川での学習の機会を得ることができ、水生生物を通して環境についても理解を深めました。終わりの会では、半数以上の高山つ子が堂々と感想を発表しました。

いろいろな生物がいて、たくさんつかまえられたし、図かんで調べることができて楽しかったです。水の中にこんなに生物がいるとは思わなかったので、家の周りの川でも調べたくなりました。



みーもスクール

みどりの道での学習活動（低学年）

九月七日（火）、低学年は、みーもスクールでみどりの道の観察と自然アートを楽しみました。はじめに、ネイチャービンゴという活動をしました。五感で自然を感じて、色、感触、匂い、鳴き声等を見つけていくビンゴです。赤い実や紫色の花、鳥の声やセミの鳴き声、ふわふわの葉っぱ等たくさんの方々の自然を感じることができました。次に、木の枝や葉っぱ、木の実等、お気に入りのものを見つけて、教室に持ち帰り、森の美術館と称して、作品作りをしました。個性豊かな作品が仕上がりました。最後に、「森を知ろう」というお話を聞きました。森の中の生態系についてとても分かりやすく教えてくださいました。

感想より

～（略）～森の中のハチのすがとられたら、クマなどの動物がいなくなるし、クワガタやカブトムシは住めなくなっていくとなると、鳥もいなくなって、イモムシがどんどんふえて木がかわってしまうことになることがはじめてわかりました。



やさしく思いやりのある高山っ子

人権週間が始まりました！

本校では、九月十三日から二十四日まで人権週間として様々な活動に取り組んでいきます。

九月十三日には、森脇教諭から人権週間への取組について、全校児童にオリエンテーションがありました。

今後、人権がテーマとなる図書の読みきかせ（各学級）、人権にかかわる題材の授業公開、PTA人権・同和教育研修会（ポッチャ体験と講演会）、人権集会（全校）、「高山小学校 人権宣言」のふりかえり（各学級、毎日）、にこにこカードの作成等を実施していきます。

学級だより等で詳しい内容はお知らせしていきますので、楽しみにしててください。

高山小学校 人権宣言

たかやましょうがっこう じんけんせんけん
高山小学校が人権を大切にしている学校になるために、一人一人を大切に、相手も自分も大事にすることを考え、みんなが仲良く、協力し、楽しい生活ができるようにする必要があります。

一、人が傷つくことばしない

二、おたがいが良い気持ちになる言葉をつかおう

三、人の話をよく聞き、理解しよう



人権の花もきれいに咲いています。記念撮影！



まいにち元気でたくましい高山っ子

しまねっ子！元気アップカーニバル（全校）

九月十日に島根県教育庁保健体育課が主催する標記の活動を実施しました。島根県の名所をモチーフにした運動が紹介されていますが、今回、実施したプログラムは、「三瓶山登頂登り棒」「どじょうすくい三種目柔軟運動」「石見銀山間歩フープくぐり」「江の川マラソン」です。高山っ子班に分かれて、それぞれの種目をローテーションしてきました。中でも「石見銀山間歩フープくぐり」は、難しい種目です。フープを回して走らせます。走っているフープにタイミングを合わせながら、身体を低くしてフープに触らないようにくぐるのです。フープを倒さず回った状態で何人くぐるかができるのを競います。班のメンバーで声をかけあって、どんどん上達していきました。他の種目も高学年がリードしながら、班のみんなで助け合ってがんばりました。楽しみながら身体を動かし、同時に体力をつけていける活動となりました。今後も、やる気まんまんタイムにも楽しく取り組んでいきます。尚、一人一人にノートが一冊ずつ、学校には、小マットをいただきました。（この事業は、ローソンが助成しています。）



◇二人の教育実習生、がんばっています！

本校の卒業生である市原愛美さん、中嶋美紀さんが九月六日から四週間、教育実習をしています。やる気まんまんの二人です。高山っ子もお二人の先生と一緒に勉強したり遊んだりしてとても喜んでいきます。お二人にとっても大切な教育実習が良きものになりますよう高山小みんなで応援しています。



◇お話会 お世話になってます

読書が大好きな高山っ子。お話会を心待ちにしています。毎回、たくさんの方に、いろんな学級に入っていたいただき、読み聞かせをしていただいています。子どもたちは、ゲームやYouTubeなど、デジタル映像に触れることが多いですが、読み聞かせでは、少しの挿絵と音声で、情景を想像し、一人一人の世界でお話が展開します。それが、とっても素敵な時間です。どうぞ、ご家庭でも、親子読書で楽しんでください。



◇PTA親子奉仕作業ありがとうございました

八月二十九日、あいにくの空模様で校内清掃と除草作業に分かれて作業しました。高山っ子は縦割り班に分かれて、隅々まできれいに掃除しました。保護者様にも日頃はなかなか手の届かない窓ふきをしていただき、ありがたかったです。また、雨の降る中、外で



は、機械を使つての除草作業をしていただき本当に助かりました。地域の方も中学生も来てくださいました。みんなで協力して仕事をすする高山っ子は、大人の背中を見て育っているんだということがよく分かりました。心より感謝いたします。

◇みどりの道整備にご協力いただき、

ありがとうございました

九月十二日（日）、PTA保体部の皆さんを中心に、みどりの道の整備作業をしていただきました。今回は、除草作業だけでなく、倒木の撤去や道をふさいでいた木や枝の除去、老朽化してきたロープと坂道に設置してある木の階段を改修もできました。チェンソー等の道具とともに技術をもった保護者さんのおかげです。みどりの道が、本校の特色ある教育活動の中心であり、皆様のご尽力のおかげで、安全に子どもたちが学習することができます。前述の静間小学校との交流活動パート2では、静間小学校の中学年と本校の高学年が一緒に、みどりの道での学習活動を行う予定です。

